

防災豆知識⑪「家具の転倒防止について」

地震による**怪我**の多くは、家具の転倒が原因と言われております。
 日頃から家具を固定するなどを行っていただければ、けがのリスクを抑えることができますので、ご家庭での安全対策の一助としてご覧ください。

※ 相模原市 防災ガイドから抜粋

家具の転倒や移動を防ぐ

- 家具と壁の間に空間を作らない。
- 家具と壁をL字金具などでねじ止めする。
- 壁のねじ止めが難しい場合は、家具と天井の隙間に突っ張り棒を設置する。
- 二段重ねの家具は上下を金具で連結しておく。
- 粘着シートで家具の底面と床を接着させる。



避難経路を確保する

- 通路や出入口付近には家具や荷物を置かない。



ガラスに飛散防止フィルムを貼る

- 窓ガラスはもちろん、食器棚や額縁のガラスに、飛散防止フィルムを貼る。



【家具転倒防止ボランティア】

相模原ボランティア協会では、障害や高齢のため自分で家具の転倒防止対策ができない人を対象にお手伝いを行っています。

問い合わせ：相模原ボランティア協会 ☎042-759-7982

受付時間：月曜日～土曜日（祝日を除く） 午前10時～午後3時

《ご挨拶》

少しずつ防災に関する情報を知って頂くために、防災豆知識を毎月配信させていただきましたが今回が最後となります。少しでもお役に立てただけなら幸いです。一年間ありがとうございました。 令和3年度 防災部長 12区1組 佐藤 利和

※これまでの「防災豆知識」は、西二自治会ホームページ (<https://nishi2.org>) からご覧いただけます。